おかむら通信 242号（臨時版） 令和7年6月号

入院中の為、十分な時間の余裕がなかったため、いつものように通信を作れなかった。しかしなんとか皆さんにこの数週間の状況をお伝えしようと「臨時版」を作りました。すこし殺風景ですがよろしくお願い致します。

ご挨拶 と言うか お詫び

術後合併症のために、急遽5/22日（木）に再入院することになり、治療に専念していました。6/7迄 院長外来をお休みさせていただきました。知らないで、来院されてしまった方々にお詫びいたします。6/9（月）から院長外来を再開致します。

庸介ドクターの外来の変更はありません。

今月の言葉

うまくいきませんね、思ったように。肥満体で複数の持病を持っている私に全力で治療をされたドクター達に感謝するしかありません。

手術治療を含め術後管理などの為しばらく入院生活をしてみて、たくさん学ぶことができました。患者の立場から、医療関係者の立場から、クリニック経営管理の立場から、皆様と共有したい情報にあふれていました。

院長より

① 7/02（水）から7/05（土）まで 海外出張です。

院長外来は 07/04（金）午後、休診

07/05（土）午前 代診 庸介先生 になります。

✻ 釜山小山ロータリークラブ（友好クラブ）17周年記念式典出席

✻ 釜山医科大学学長と面談、医療施設視察 勉強してきます。

②ベットの中でいろいろ考えたり、書籍を読んだり、携帯や新聞からマスコミの情報を得たりして、世界に起きている情報などを得て考えさせられることがいっぱいありました。

豚さんの人類に貢献、ビーバーの自然環境への貢献、などもおもしろかった。

（雑誌 National Geographic より）

③全国の大病院、中小病院の全スタッフ、開業医も含めて日頃、身を粉にして一生懸命働き続けていても、主に経営面、医療従事者にとって劣悪な環境が見えてきました。

④このままでは、日本の医療は壊れてしまう。いままでこれから起こりえる問題、課題の先送りをしてきたためです。

いい先生が、Good Doctor こそバーンアウト（極端に疲弊しまうこと）してしまいますよ。

病院支援、診療報酬の見直し、GP 教育（今からでは時間がかかりますが）が必要です。

⑥ほとんどの世界各国は、医師に対して総合診療医としての勉強を一定期間させます。イギリスでは大分前に 総合診療医の専門性を認めました。

院長の5月から6月初め 報告

5月

/3（土） 憲法記念日 院内の全コンピューター入れ替え。

/4（日） みどりの日 院内コンピューター作業と確認

/13（火） 防災の為 消化機器など点検

/20（火） 院長の術後管理 チェック施行 血液 CT 検査にて

/22（木） STH へ再入院 術後の腹水貯留、膣液漏の疑い の為

6月

6/01（日） STH 退院 自宅療養、7日間

6/09（月） 院長外来 再開予定

追記、

残念ながら、膣癌術後、いささかの合併症をきたしてしまいましたが、めげず一日一日回復を目指して、頑張りすぎず、頑張ってゆきますのでお願い致します。